

# あけぼの



撮影 山浦 賢治

社会福祉法人 敬老会  
特別養護老人ホーム

# 松和園

〒800-0112 北九州市門司区大字畑 3 3 5

TEL093-481-5161 FAX093-481-6191

松和園ホームページ <http://www.showaen.or.jp/>

## 卒寿を迎える理事長の抱負

社会福祉法人敬老会

理事長 山浦 賢治



松和園の使命は、医療を主とした延命ではなく要介護度3以上の日常生活支援（摂食、排泄、移動支援）を安心安全にを基本として、入所者個人の余生に生き甲斐を持たせる工夫と介護の提供を、経時的に最良の方法を模索する計画的活動体です。私の努力目標としては家族会（月例）とボランティアの積極的導入の決意の表明も致しました。

地域社会の応需の義務として法令改正で特別養護老人ホームは介護度3以上と規定され、特例として緊急措置（被虐待など）があります。更に短期入所で在宅介護の支援も随時応需体制で多機能の老人介護が求められ、24時間体制と共に介護現場の心身ストレス負荷には相応の対価の給与が今後も保障されることを理事長として要請すべき事と考えています。

近い将来超高齢者の割合（大部分が要介護度3位以上）が現状の3倍になる推計がなされているのに対して介護福祉士有資格者の大半が他職種に転向しており、育成目的の高等学校での介護学科も志願者減で廃科となるところも出てくる現状です。

緊急対策として日本語学習を前提とした外国人有志者の配備が必要となりました。この現況の根本は、少子化対策プラス敬老教育がなかなか結実しないところも出てくる結果で今からでも遅くない国家的な長期の有資格者の育成や子育て支援も配慮した施策が今後必要と考え切にお願い申し上げます。

前述の高齢者介護を理念として今年で第42回の敬老祝賀式を迎える事を高齢の理事長として同慶に存すると共に、親しく御参席

の御来賓、ボランティア様並びにご家族に対して厚く御礼申し上げます。

最後に、昨年度の敬老会と松和園の行事及び活動を報告いたします。

### 〈法人本部事業〉

1. 山崎理学療法士就任辞令交付式
2. 全国老人福祉施設協議会 全国大会（北九州）で尾後介護福祉士コンテスト代表として参加出場
3. あゆみ保育園で職員子育て支援（12名）
4. 地域貢献事業用土地購入整備
5. 第15回三世代ふれあいチャリティコンサート開催
6. 外国人技能学習制度でベトナム人5名受け入れ事業（今年度当園入職予定）

### 〈サービスマイク改善に向けた取り組み〉

1. 境講師による職員定期コーチング研修
2. 理学療法士による月2回の介護職員対象とした腰痛予防体操
3. 喀痰吸引等事業者登録（24時間対応可）介護職員受講

### 〈施設改善〉

1. 電動ベッド46台購入（うち13台にナースコール連動の離床センサー内蔵のもの）で転落事故防止目的の機能付

### 〈地域福祉貢献事業〉

地域に開かれた愛される施設作りを目指して

1. 地域の認知症高齢者を支えていきます。行政と協力し、市民センターやサロンで介護予防教室を実施します。
2. 非常災害時地域高齢者の支援として当施設を提供いたします。
3. 三世代ふれあいコンサートや認知症カフェ、インターンシップの受け入れ、地域とネットワークを構築しています。

## 松和園での「喀痰吸引等研修」の実施について

施設長 井之上 清信



施設において、痰の吸引等必要とされる医療的ケアを安全・適切に提供することが出来る介護職員を養成することを 目的として、今年の1月より外部講師を招いて「喀痰吸引等研修」を実施しています。

今回の研修は、松和園において夜勤責任者として勤務している6名の介護福祉士を対象としており、この8月に筆記と演習の試験を終了しています。

研修内容は、単に喀痰吸引に関する研修だけでなく、高齢者の健康状態把握・急変時の対応など 幅広く実践的なもので、職員のスキルアップを図ることが出来ました。

今後は、今回受講した6名の職員に他の職員を指導して頂き、松和園全体のスキルアップを図りたいと思います。



外部講師による「喀痰吸引等研修」の様子

# 研修報告

松和園では、毎月研修会を行ない、職員の知識向上を図っております。そのために、外部講師の方をお招きして講習会を行なったり、発表会等にも積極席に参加したりし、常に質の良い介護等が行えるように、日々取り組んでいます。その中での研修の様子を今回ご紹介致します。



## 花王プロフェッショナルサービス

～感染対策の基本について～

外部講師をお招きし、感染対策の研修として、インフルエンザやノロウイルス対策として吐物に対する処理方法などを勉強しました。

## コーチングディベロップメント

～コミュニケーションの取り方～

松和園の全職員を対象に、入居者様との関り方や話し方などを学びました。隣の方で実演を行ないましたが、日頃会話をする職員同士でも上手いかず、会話などの大切さを実感しました。



## 北九州高齢者福祉事業協会 介護研究発表大会

～「挑戦 今私に出来ること」～

松和園からは、尾後ヘルパーが参加し、日頃感じている介護へ対する熱い思いを、大勢の前で発表しました。

この他にも、担当医師による、「薬の多剤使用について」や当施設のチーフやリーダーによる介護技術等の研修会も行われました。

これからも、松和園では、職員に向け、積極的に研修会を行ない、地域の研修等にも意欲的に参加していきます。

5月

# 開園祭

令和元年5月19日(日)



混声コーラス富っ子様



美貴の会様



## 保育園交流

令和元年5月29日(水)

あゆみ保育園の子ども達が  
会いに来てくれました。





# グルメの日

令和元年6月9日(日)



コーラス 童謡の会 様



## 大正琴演奏 いろはクラブ 様

令和元年6月27日(木)



# 7月 七夕

## 習字



文化祭に出品するため  
頑張っています！！



皆の願いを代表して  
飾っていただきました。



令和元年7月13日(土)

## 茶道

# グルメの日 「スタミナ御膳」

令和元年7月21日(日)



スイカ割りも  
しました！



ハーモニカクラブ こだま 様

8月



令和元年8月7日(水)



あゆみ保育園  
の子ども達



毎日、元気いっぱい遊んでいます！  
パパ、ママお仕事がんばってね！！

# 第16回 三世代ふれあい チャリティーコンサート

令和元年10月5日  
(土)

開演：19:00~20:30(18:30開場)

会場：松和園 -パティオ-

出演：フローレステュオ

後藤 ゆい子(マリンバ奏者)

入場料：1,000円 ※高校生以下無料

集まったお金は、「慈善団体」へ寄付させていただきます。

主催：特別養護老人ホーム 松和園

TEL 093-481-5161

## ショートステイご案内

ショートステイ（短期入所）は、在宅の高齢者を介護している方が、病気、出産、冠婚葬祭、旅行、休養などで自宅の介護が困難になった場合、短期間松和園でお預かりする事で、ご家族の負担を軽くし、在宅生活を安定させる事を目的としています。

要介護認定において、「要支援」または「要介護」状態と認定された方が対象です。

送迎地域： 門司区（小倉北区、小倉南区は相談に応じます）

## 在宅介護支援センター

ご家庭で過ごされている高齢者やご家族がお困りの時、いつでもご相談に応じます。

TEL：093-481-6735

FAX：093-481-6736

E-mail：[zaikai@showaen.or.jp](mailto:zaikai@showaen.or.jp)

担当：泉ケアマネジャー

松和園緊急ダイヤル

※夜間・休日の救急のご相談は、

TEL：090-3074-5549

在宅介護支援センター 泉

あとがき

松和園では、年に二回あゆみ保育園との交流を実施しています。子供達が訪問すると、入居者の皆様は手を叩いて満面の笑みで迎えてくださいます。握手したり、抱っこしたり、膝に座らせてお話をしたりされます。室内を走り回る子供達を優しい目で見てくださいます。涙ぐむ入居者の方もおられます。短いひと時ですが、とてもいきいきとした表情が印象的です。

これから、入居者様がいきいきとすごせるような環境づくりに努めてまいります。

松和園 広報委員一同